



第6章 地域社会と市民生活



(基本目標)

**人と人とのつながりを感じ、
安全で安心して暮らせるまち**

第6章 地域社会と市民生活

人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

施策1 地域コミュニティ活動の推進		
166	自治会集会所建設補助	市民活動支援課
167	地域活動の推進	市民センター推進室
施策2 平和で思いやりのある地域社会づくり		
168	平和施策	総務課
169	啓発事業	人権推進課
施策3 男女共同参画社会の実現		
170	男女共同参画推進	男女共同参画課
施策4 青少年健全育成の推進		
171	青少年育成体制の充実	こども育成課
172	児童遊園新設・整備	こども育成課

第2節 安全で安心な暮らしの確保

施策1 防災体制の整備		
173	防災事務	重点 防災危機管理課
174	防災施設設置管理	重点 防災危機管理課
175	危機管理事務	防災危機管理課
施策2 消防・救急体制の整備		
176	消防局庁舎建設	消防局総務課
177	消防庁舎改修	消防局総務課
178	川越市消防団車庫建設	消防局総務課
179	消防車両整備	消防局警防課
180	川越市消防団消防車両整備	消防局警防課
181	消防資器材整備	消防局警防課
182	川越市消防水利の増設	消防局警防課
183	救急高度化の推進	消防局救急課
184	消防通信整備	消防局指揮統制課
施策3 防犯対策の推進		
185	防犯のまちづくり推進	重点 防犯・交通安全課
186	防犯灯整備	防犯・交通安全課
施策4 交通安全対策の推進		
187	安全安心通学路対策	重点 防犯・交通安全課
188	放置自転車防止対策推進	防犯・交通安全課
189	自転車駐車場施設整備	防犯・交通安全課
施策5 消費者対策の推進		
190	消費生活対策	広聴課
施策6 葬祭事業の充実		
191	市民聖苑やすらぎのさと管理	市民課
192	新斎場建設	重点 新斎場建設推進室
193	斎場整備推進	新斎場建設推進室

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

章	節	施策	施策の名称
6	- 1	- 1	地域コミュニティ活動の推進

施策の指標

項目	基準値 (H21年度)	現状値 (H25年度)	目標値 (H27年度)
自治会加入率 (%)	81.8	78.7	85.0

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 コミュニティ意識の形成

- ① 自主防犯など地域が必要とする活動の推進、自治会活動の情報共有化の推進を通じて、コミュニティ意識を形成するとともに自治会活動の活性化を図ります。また、自治会連合会と連携し、幅広い世代の地域住民が自治会に加入するよう促進します。
- ② 川越市掲示板やインターネットなどを活用してコミュニティ情報を提供します。

2 コミュニティ活動の促進

- ① 自治会連合会と協力し、防災・防犯、環境美化、交通安全等の自主的な活動を支援し、自治会のコミュニティ活動を促進します。
- ② NPO等の市民活動団体や企業とのパートナーシップを築きあげ、コミュニティ活動を促進します。
- ③ 地域住民が主体となったまちづくりを推進するため、地域内分権も視野に入れた新たなしくみづくりを検討します。

3 コミュニティ施設の充実

- ① 自治会集会施設の建設、修繕等の整備を支援します。
- ② 出張所と公民館の機能を見直し、地域活動の支援と事務の効率化を進めるため、(仮称)地区市民センター構想の実現に努めます。

事業No	166	事業課	市民活動支援課			
事業名	自治会集会所建設補助			種別	投資的事業	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	自治振興費
事業目標・概要	地域コミュニティ活動の推進を図るため、コミュニティ活動の拠点となる自治会集会所の新築に対して補助を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	○自治会集会所新築・建て替え補助 3ヶ所		○自治会集会所新築・建て替え補助 2ヶ所		○自治会集会所新築・建て替え補助 2ヶ所	
	予算額	52,000千円	計画額	38,000千円	計画額	36,000千円

事業No	167	事業課	市民センター推進室			
事業名	地域活動の推進			種別	ソフト事業	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	市民センター管理費
事業目標・概要	地域活動支援の充実を図り、市民と行政による特色ある地域づくりを進めていきます。また、全市的に、地域会議の発足及び運営支援を行っていきます。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	○地域活動の推進 ・地域活動支援の充実 ・地域会議の運営支援 ・地域会議の設立支援		○地域活動の推進 ・地域活動支援の充実 ・地域会議の運営支援		○地域活動の推進 ・地域活動支援の充実 ・地域会議の運営支援	
	予算額	4,048千円	計画額	5,677千円	計画額	5,677千円

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

章	節	施策	施策の名称
6	- 1	- 2	平和で思いやりのある地域社会づくり

施策の指標

項目	基準値 (H21年度)	現状値 (H25年度)	目標値 (H27年度)
人権教育指導者養成講座参加者人数(人)	3,798	3,972	4,000

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 人権施策の推進

- ① 人権施策を推進するための基本計画等を策定します。
- ② 市民、企業等を対象とした人権啓発活動の充実を図ります。
- ③ 同和問題をさまざまな人権問題の一つとして位置付け、人権施策を推進します。

2 人権教育の充実

- ① 人権教育の指導者の養成等、社会教育機関等における人権教育の推進に努めるとともに、資料の充実と活用を図り、人権意識の高揚と差別意識の解消に努めます。
- ② 教育活動全体を通して人権を尊重する教育の充実に努めるとともに、同和教育を人権教育の中に位置付け、組織的・計画的に推進します。
- ③ 自治会等と連携した教育活動を推進し、地域内の交流を深めるとともに、学習の場としての集会所事業を推進します。

3 平和意識の高揚

- ① 平和都市宣言の趣旨に基づき、市民参加による各種の平和施策の充実を図ります。
- ② 学校教育において、世界の平和と発展に貢献する教育の充実を図ります。

4 市民相談の充実

- ① 複雑で多様化する相談内容に対応するため、各種相談の充実を図るとともに、分かりやすい周知や案内に努めます。
- ② 市民が相談しやすい環境や施設の整備に努めます。

事業No	168	事業課	総務課			
事業名	平和施策				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
事業目標・概要	平和を愛する心を育む社会づくりを推進するため、平和都市宣言の趣旨に基づき、平和施策の充実を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	○平和標語の募集 ○広島平和記念式典への参加 ○長崎平和祈念式典への参加 ○原爆写真展の開催 ○埼玉県平和資料館等見学会の実施		○平和標語の募集 ○広島平和記念式典への参加 ○原爆写真展の開催 ○埼玉県平和資料館等見学会の実施		○平和標語の募集 ○長崎平和祈念式典への参加 ○原爆写真展の開催 ○埼玉県平和資料館等見学会の実施	
	予算額	2,207千円	計画額	1,386千円	計画額	895千円

事業No	169	事業課	人権推進課			
事業名	啓発事業				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	人権推進費
事業目標・概要	人権問題についての正しい理解と認識を深め、差別や偏見のない明るい社会の実現を目指すため、各種啓発活動を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	○講演会、研修会の開催 ○講演録の作成、配布 ○啓発用品の作成、配布 ○啓発冊子の配布 ○啓発ビデオ等の貸出 ○駅頭啓発の実施		○講演会、研修会の開催 ○講演録の作成、配布 ○啓発用品の作成、配布 ○啓発冊子の配布 ○啓発ビデオ等の貸出 ○駅頭啓発の実施		○講演会、研修会の開催 ○講演録の作成、配布 ○啓発用品の作成、配布 ○啓発冊子の配布 ○啓発ビデオ等の貸出 ○駅頭啓発の実施	
	予算額	1,320千円	計画額	1,320千円	計画額	1,320千円

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

章	節	施策	施策の名称
6	- 1	- 3	男女共同参画社会の実現

施策の指標

項目	基準値 (H21年度)	現状値 (H25年度)	目標値 (H27年度)
各種審議会等への女性委員の登用割合 (%)	28.2	31.3	35.0

(年度当初の値)

施策の推進

1 人権の尊重と男女共同参画への意識づくり

- ① ドメスティック・バイオレンスやセクシュアル・ハラスメントなどを防止するため、関係機関との連携を図るとともに、啓発活動や相談体制の充実に努めます。
- ② 男女共同参画に関する理解を深めるため、啓発活動や教育の充実に図り、男女が個性と能力を発揮できる社会の実現を目指します。

2 あらゆる分野への男女共同参画の推進

- ① 政策や方針の決定過程における女性の参画推進と人材育成に努めます。
- ② 男女共同参画に関する国際的な動きを理解するとともに、国際交流や国際協力に努めます。

3 多様な生き方が選択できる環境づくり

- ① 仕事と子育てや地域活動など仕事以外の活動を組み合わせ、バランスのとれた働き方を選択できるよう支援します。
- ② 男女が互いの性を理解し、尊重するための教育の充実に努めるとともに、男女のそれぞれの世代に応じた健康づくりを支援します。

4 男女共同参画を推進するための施設の整備

- ① 女性会館の在り方を見直すとともに、地域振興ふれあい拠点施設内に男女共同参画を推進するための施設を整備するよう努めます。

事業No	170	事業課	男女共同参画課			
事業名	男女共同参画推進			種別	ソフト事業	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	男女共同参画推進費
事業目標・概要	第四次川越市男女共同参画基本計画の基本目標である「人権の尊重と男女共同参画への意識づくり」、「あらゆる分野への男女共同参画の推進」、「多様な生き方が選択できる環境づくり」を推進するため、男女共同参画に関する諸施策を実施します。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	<ul style="list-style-type: none"> ○配偶者暴力相談支援センター機能の充実 ○意識啓発 ○団体・人材育成 ○審議会等登用推進 ○基本計画進行管理 ○第五次基本計画策定準備 		<ul style="list-style-type: none"> ○配偶者暴力相談支援センター機能の充実 ○意識啓発 ○団体・人材育成 ○審議会等登用推進 ○基本計画進行管理 		<ul style="list-style-type: none"> ○配偶者暴力相談支援センター機能の充実 ○意識啓発 ○団体・人材育成 ○審議会等登用推進 ○基本計画進行管理 	
	予算額	5,181 千円	計画額	4,260 千円	計画額	4,260 千円

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第1節 ふれあいと思いやりのある地域社会の形成

章	節	施策	施策の名称
6	- 1	- 4	青少年健全育成の推進

施策の指標

項目	基準値 (H21年度)	現状値 (H25年度)	目標値 (H27年度)
青少年の社会参加人数（人）	1,305	2,476	2,000
こども110番の家事業（実施地区）	17	22	22

（年度又は年度末の値）

施策の推進

1 青少年の社会参加の促進

- ① 青少年の社会参加を促進するため、社会奉仕活動等への参加の支援や青少年団体の育成・支援に努めます。

2 協力体制の拡充

- ① 青少年を犯罪被害から守るため、こども110番の家等の拡充に努めます。
- ② 少年補導員と地域住民が協力して街頭補導活動等を実施し、青少年の非行防止活動を推進します。
- ③ 青少年を育てる市民会議等の関係機関と連携し、地域活動の活性化を図ります。

3 青少年施設の整備・充実

- ① 児童館、児童遊園の整備・充実に努めます。
- ② 体験学習のできる場所の提供や青少年の居場所づくりに努めます。

4 青少年の人権擁護の推進

- ① 少年相談の充実を図るため、インターネットを活用し、身近な相談相手となるような環境整備に努めます。
- ② 「児童の権利に関する条約」に基づき、青少年の基本的人権を尊重し、権利を擁護するよう啓発活動を推進します。

事業No	171	事業課	こども育成課			
事業名	青少年育成体制の充実			種別	ソフト事業	
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	青少年対策費
事業目標・概要	次代を担う青少年が自ら夢を育み、社会の能動的形成者となることができるような支援を行うとともに、子どもたちが安全に生活する環境を築くために、総合的な施策を推進し関係機関との連携を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	○青少年健全育成川越市民大会の開催 ○青少年を育てる市民会議事業補助 ○子育て体験学習事業の実施 ○青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会の開催		○青少年健全育成川越市民大会の開催 ○青少年を育てる市民会議事業補助 ○子育て体験学習事業の実施 ○青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会の開催		○青少年健全育成川越市民大会の開催 ○青少年を育てる市民会議事業補助 ○子育て体験学習事業の実施 ○青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会の開催	
	予算額		計画額		計画額	
	4,586千円		4,586千円		4,586千円	

事業No	172	事業課	こども育成課			
事業名	児童遊園新設・整備			種別	ソフト事業	
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	青少年対策費
事業目標・概要	身近な遊び場として児童遊園を整備することにより、地域における幼児及び児童を交通禍から守ります。また、あわせて異年齢の幼児及び児童の交流の場を提供することにより、遊びを通してその健康及び体力を増進し、自主性、社会性、創造性を高め、情操を豊かにするなど、地域の幼児及び児童の健全な育成の拠点になるように努めます。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	○児童遊園の新設 ○既存児童遊園の整備 ○既存遊具の交換 ○遊具等施設の安全点検 ○児童遊園用地の管理		○児童遊園の新設 ○既存児童遊園の整備 ○既存遊具の交換 ○遊具等施設の安全点検 ○児童遊園用地の管理		○児童遊園の新設 ○既存児童遊園の整備 ○既存遊具の交換 ○遊具等施設の安全点検 ○児童遊園用地の管理	
	予算額		計画額		計画額	
	20,869千円		21,420千円		21,420千円	

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 1	防災体制の整備

施策の指標

項目	基準値 (H21 年度)	現状値 (H25 年度)	目標値 (H27 年度)
自主防災組織結成率 (%)	63.3	72.62	90.0

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 地域防災計画の推進

- ① 「川越市地域防災計画」を定期的に見直し、計画内容の充実を図るとともに、本計画に基づく各種災害対策を推進します。
- ② 地域の防災活動を効果的に行う自主防災組織の結成を促進し、その活動を支援します。
- ③ 職員の派遣や救助物資の調達等の救援体制を充実するため、災害時における各種の協定の締結を推進します。

2 災害応急対策の充実

- ① 災害時に、よりきめ細かい情報の収集・伝達を実施するため、防災行政無線の高度化（デジタル化）を推進するとともに、その運用の充実を図ります。
- ② 高齢者、乳幼児、障害のある人、外国籍市民等の災害時要援護者の安全を確保するため、災害情報の伝達方法や避難誘導體制の充実を図ります。
- ③ 災害時における飲料水の確保のため、災害用給水井戸や耐震性貯水槽の整備・充実を図ります。
- ④ 食糧、生活必需品、応急対策用資機材を備蓄する災害備蓄庫の計画的な整備・充実と災害備蓄品の質、量の充実を図ります。
- ⑤ 住民参加による水防演習を実施するとともに、水防団員に対する水防演習会を充実させ、水防団員の技術の向上を図ります。
- ⑥ 水防倉庫の整備を図るとともに水防資機材の充実を推進します。

3 防災意識の普及・高揚

- ① 防災実務の習熟と実践的能力の養成、防災関係機関と市民の連携による防災体制の強化を目的とした各地域で行われている防災訓練の充実を図ります。
- ② 防災ポスターコンクールや総合防災訓練等を行い、市民の防災意識の高揚を図ります。
- ③ 防災活動拠点機能や防災教育機能等を備えた総合防災センターの整備について検討します。

4 危機管理体制の強化・充実

- ① 国民保護法制に対応した情報の伝達、市民の避難誘導、武力攻撃災害に対する応急措置が迅速に実施できるよう「川越市国民保護計画」に基づく活動体制の強化・充実を図ります。
- ② 市民の安全と安心を脅かす人為的な事件や事故を未然に防止し、また、発生した場合でも被害を最小限に抑制できる組織的対応がとれるよう「川越市危機管理指針」に基づく危機管理体制の強化・充実を図ります。

事業No	173	事業課	防災危機管理課			重点
事業名	防災事務				種別	ソフト事業
予算科目	款	消防費	項	消防費	目	防災費
事業目標・概要	市民の生命、身体及び財産を災害から守るため、災害予防、災害応急対策及び災害復旧等の防災対策を推進します。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	<ul style="list-style-type: none"> ○自主防災組織の育成、強化 ○災害時応援協定締結 ○防災訓練の充実 ○避難行動要支援者避難支援全体計画の推進 ○地震ハザードマップの改訂 		<ul style="list-style-type: none"> ○自主防災組織の育成、強化 ○災害時応援協定締結 ○防災訓練の充実 ○避難行動要支援者避難支援全体計画の推進 		<ul style="list-style-type: none"> ○自主防災組織の育成、強化 ○災害時応援協定締結 ○防災訓練の充実 ○避難行動要支援者避難支援全体計画の推進 	
	予算額	30,710千円	計画額	34,359千円	計画額	35,621千円

事業No	174	事業課	防災危機管理課			重点
事業名	防災施設設置管理				種別	投資的事業
予算科目	款	消防費	項	消防費	目	防災費
事業目標・概要	市民の生命、身体及び財産を災害から守るため、防災施設の整備、充実を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	<ul style="list-style-type: none"> ○避難所アンテナ設置工事 ○防災行政無線デジタル化実施計画 ○災害用給水井戸、耐震性貯水槽の整備、充実 ○災害備蓄庫、災害備蓄品の整備、充実 		<ul style="list-style-type: none"> ○防災行政無線デジタル化工事施工 ○避難場所案内標識等更新 ○災害用給水井戸、耐震性貯水槽の整備、充実 ○災害備蓄庫、災害備蓄品の整備、充実 		<ul style="list-style-type: none"> ○防災行政無線デジタル化工事施工 ○避難場所案内標識等更新 ○災害用給水井戸、耐震性貯水槽の整備、充実 ○災害備蓄庫、災害備蓄品の整備、充実 	
	予算額	77,218千円	計画額	617,366千円	計画額	480,860千円

事業No	175	事業課	防災危機管理課			重点
事業名	危機管理事務				種別	ソフト事業
予算科目	款	消防費	項	消防費	目	防災費
事業目標・概要	あらゆる危機事象から市民を守るため、「川越市危機管理指針」に基づく危機管理体制の強化、充実を図ります。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	<ul style="list-style-type: none"> ○危機管理研修の充実 ○危機管理マニュアルの整備 ○危機事象別訓練の実施 ○職員参集システム導入 		<ul style="list-style-type: none"> ○危機管理研修の充実 ○危機管理マニュアルの整備 ○危機事象別訓練の実施 		<ul style="list-style-type: none"> ○危機管理研修の充実 ○危機管理マニュアルの整備 ○危機事象別訓練の実施 	
	予算額	491千円	計画額	2,696千円	計画額	2,696千円

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 2	消防・救急体制の整備

施策の指標

項目	基準値 (H21年度)	現状値 (H25年度)	目標値 (H27年度)
出火率(件)	3.3	3.6	3.0以下
救命率(%)	11.2	10.9	15.0以上
救急救命士(人)	60	70	64以上

(出火率及び救命率は暦年の値、救急救命士は年度当初の値)

施策の推進

1 初動消防力の強化

- ① 計画的な消防車両・消防資器材の整備及び耐震性防火水槽の増設を図ります。
- ② 消防団の消防車両・資器材等を整備するとともに、組織の強化及び団員の確保に努めます。
- ③ 大規模地震等の広域災害に対応するため、関係機関との連携を強化します。

2 救急業務体制の整備

- ① 応急手当普及員の育成や救命講習の実施など市民への普及・啓発事業を推進します。
- ② 救急訓練資器材の整備や研修を充実させ、救急隊員の資質の向上を図るとともに、救急救命士の養成、増員を推進します。
- ③ 各医療機関との連携の強化、民間による患者等搬送事業の指導・育成を図ります。

3 火災予防対策の推進

- ① 防火に関する講習会を開催するなど住宅火災予防の推進により、市民の防火意識の高揚を図ります。
- ② 事業所における自主防火管理対策を支援するとともに、査察執行体制、危険物安全対策を推進します。

4 庁舎建設等施設の充実

- ① 新たな訓練施設等を備えた消防局庁舎の整備、消防署・分署庁舎の改修や新設整備などについて、検討し推進します。
- ② 消防・救急無線のデジタル化への移行に伴う整備を実施します。
- ③ 消防団車庫建設事業を推進します。

事業No	176	事業課	消防局総務課	
事業名	消防局庁舎建設		種別	投資的事業
予算科目	川越地区消防組合一般会計			
事業目標・概要	消防施設の充実強化を図るため、教育訓練・災害対策本部機能を備えた庁舎の整備を図ります。			
年度別事業内容	1年次（平成27年度）	2年次（平成28年度）	3年次（平成29年度）	
	○消防庁舎建設候補地の調査・研究	○移転用地交渉（川越市と調整しながら実施） ○不動産鑑定 ○地質調査 ○用地測量 ○基本設計	○実施設計 ○造成工事 ○用地取得	
	予算額	0千円	計画額	38,781千円
			計画額	737,816千円

事業No	177	事業課	消防局総務課	
事業名	消防庁舎改修		種別	投資的事業
予算科目	川越地区消防組合一般会計			
事業目標・概要	消防職員が使用する庁舎施設の充実強化、延命化及び作業環境の改善を図るため、老朽化した庁舎の改修を行います。			
年度別事業内容	1年次（平成27年度）	2年次（平成28年度）	3年次（平成29年度）	
	○川島分署 ・屋上防水改修工事	○川島消防署 ・外壁等改修工事		
	予算額	8,300千円	計画額	18,874千円
			計画額	—

事業No	178	事業課	消防局総務課	
事業名	川越市消防団車庫建設		種別	投資的事業
予算科目	川越地区消防組合一般会計			
事業目標・概要	消防団車庫の老朽化及び狭あい等の問題点を解消するため、移転新築等を計画し、消防団員の環境改善を図ります。			
年度別事業内容	1年次（平成27年度）	2年次（平成28年度）	3年次（平成29年度）	
	○大東分団車庫新築工事 ・建設予定の調査	○大東分団車庫新築工事 ・本体工事	○第三分団車庫新築工事 ・本体工事	
	予算額	0千円	計画額	44,450千円
			計画額	34,512千円

事業No	179	事業課	消防局警防課		
事業名	消防車両整備		種別	投資的事業	
予算科目	川越地区消防組一般会計				
事業目標・概要	消防車両等の整備計画等に基づき、老朽化した車両並びに車両から排出される排気ガス等の法律に対応するため、更新、整備を実施します。				
年度別事業内容	1年次（平成27年度）	2年次（平成28年度）	3年次（平成29年度）		
	<ul style="list-style-type: none"> ○維持管理 ・はしご車分解整備1台 ○更新整備 ・水槽付消防ポンプ自動車1台 ・消防ポンプ自動車1台 ・資機材搬送車1台 ・広報車2台・指令車1台 ・連絡車1台 	<ul style="list-style-type: none"> ○更新整備 ・化学消防自動車1台 ・水槽付消防ポンプ自動車1台 ・消防ポンプ自動車1台 ・高規格救急自動車1台 ・資機材搬送車1台 ・指令車2台 ・広報車2台 	<ul style="list-style-type: none"> ○維持管理 ・はしご車分解整備1台 ○更新整備 ・消防ポンプ自動車1台 ・救助工作車1台 ・高規格救急自動車2台 ○新規 ・高規格救急自動車1台 		
	予算額	129,300千円	計画額	186,200千円	計画額

事業No	180	事業課	消防局警防課		
事業名	川越市消防団消防車両整備		種別	投資的事業	
予算科目	川越地区消防組一般会計				
事業目標・概要	消防団車両の整備計画に基づき、車両から排出される排気ガス等の法律に対応するため、更新整備を実施します。				
年度別事業内容	1年次（平成27年度）	2年次（平成28年度）	3年次（平成29年度）		
		<ul style="list-style-type: none"> ○更新整備 ・消防ポンプ自動車1台（福原分団） 			
	予算額	0千円	計画額	16,800千円	計画額

事業No	181	事業課	消防局警防課		
事業名	消防資器材整備		種別	投資的事業	
予算科目	川越地区消防組一般会計				
事業目標・概要	消防資器材等の整備計画に基づき、資器材等の充実・強化を実施し、災害活動に対応するため、定期的な更新整備を行います。				
年度別事業内容	1年次（平成27年度）	2年次（平成28年度）	3年次（平成29年度）		
	<ul style="list-style-type: none"> ○更新整備 ・空気ボンベ ・消防用ホース ・潜水器具 ○新規整備 ・放射線防護服 ・集団災害用資機材 ・空気ボンベ ・組立式煮炊レンジ ・高圧エア釘打 	<ul style="list-style-type: none"> ○更新整備 ・空気ボンベ ・消防用ホース ・高度救命処置用資機材 ○新規整備 ・放射線防護服 ・集団災害用資機材 	<ul style="list-style-type: none"> ○更新整備 ・空気ボンベ ・消防用ホース ・高度救命処置用資機材 ○新規整備 ・集団災害用資機材 ・高度救命処置用資機材 ・放射線防護服 		
	予算額	7,129千円	計画額	18,668千円	計画額

事業No	182	事業課	消防局警防課	
事業名	川越市消防水利の増設		種別	ソフト事業
予算科目	川越地区消防組一般会計			
事業目標・概要	消防水利（防火水槽）を計画的に整備することにより、消防活動の迅速化、並びに震災時においても使用可能な水利を確保し、消防防災体制の強化を図るため、防火水槽の新設を行います。			
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）	
	○設置推進 ・防火水槽新設		○設置推進 ・防火水槽新設	
	○設置推進 ・防火水槽新設		○設置推進 ・防火水槽新設	
	予算額	56,030千円	計画額	53,510千円
			計画額	53,510千円

事業No	183	事業課	消防局救急課	
事業名	救急高度化の推進		種別	ソフト事業
予算科目	川越地区消防組一般会計			
事業目標・概要	救急業務体制の整備として、応急手当普及員の育成や救命講習の実施など市民への普及・啓発事業を推進します。また、救急訓練資器材の整備や研修を充実させ、救急隊員の資質の向上を図るとともに、救急救命士の養成や増員を推進します。さらに、各医療機関との連携強化、民間による患者等搬送事業の指導育成を図ります。			
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）	
	○救急講習会実施及び応急手当普及員の育成 ○救急救命士の養成・研修 ○救急訓練資器材整備 ○感染防止衣更新整備 ○ビデオ喉頭鏡整備 ○各医療機関との連携の強化・充実		○救急講習会実施及び応急手当普及員の育成 ○救急救命士の養成・研修 ○救急訓練資器材整備 ○感染防止衣更新整備 ○各医療機関との連携の強化・充実	
	○救急講習会実施及び応急手当普及員の育成 ○救急救命士の養成・研修 ○救急訓練資器材整備 ○感染防止衣更新整備 ○ビデオ喉頭鏡整備 ○各医療機関との連携の強化・充実		○救急講習会実施及び応急手当普及員の育成 ○救急救命士の養成・研修 ○救急訓練資器材整備 ○感染防止衣更新整備 ○タブレット端末整備 ○各医療機関との連携の強化・充実	
	予算額	15,795千円	計画額	13,962千円
			計画額	14,083千円

事業No	184	事業課	消防局指揮統制課	
事業名	消防通信整備		種別	投資的事業
予算科目	川越地区消防組一般会計			
事業目標・概要	災害情報を迅速かつ正確に把握し、的確な災害対応を図るため、通信機器の更新及び整備を行います。			
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）	
	○署活系携帯無線機の更新		○署活系携帯無線機の更新 ○消防救急アナログ無線設備等撤去 ○高機能消防指令センター・消防救急デジタル無線保守点検 ○署所用端末装置バッテリー交換修繕	
	○署活系携帯無線機の更新		○署活系携帯無線機の更新 ○救急車の購入に伴う緊急消防通信指令施設設定変更業務委託 ○高機能消防指令センター・消防救急デジタル無線保守点検	
	予算額	1,988千円	計画額	45,212千円
			計画額	44,299千円

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 3	防犯対策の推進

施策の指標

項目	基準値 (H21年度)	現状値 (H25年度)	目標値 (H27年度)
「小江戸川越防犯のまちづくり情報」 メール配信サービスの登録件数（件）	9,166	8,074	11,000

(年度末の値)

施策の推進

1 防犯推進体制の整備

- ① 防犯のまちづくりをソフト、ハードの両面から総合的かつ効果的に推進するため、関係部署による防犯推進庁内会議を中心に、行政における防犯推進体制の充実を図ります。
- ② 自治会等の各種団体を中心に、「地域の安全は地域で守る」という認識に立ち、無理なく、無駄なく活動ができるよう、地域における防犯推進体制の整備を促進します。
- ③ 埼玉県、埼玉県警察、川越警察署等の関係機関や川越防犯協会、川越市暴力排除推進協議会、川越市犯罪被害者支援推進協議会等の関係団体との連携を強化します。また、治安の維持や地域の安全対策の中心となる警察活動については、その機能の充実・強化を要請するとともに、旧交番施設等を再活用した地域自主防犯ステーションについては、引き続き、地域主導型の管理運営による防犯拠点として、その運用の促進・支援に努めます。

2 防犯意識の高揚

- ① 犯罪や防犯に関する情報を収集し、さまざまなメディアを通じて、積極的、効果的な情報提供を図ります。
- ② 「自分の安全は自分で守る」という市民の防犯意識の啓発を図り、自主的に個人や家庭でできる防犯対策を促進します。

3 安全な地域コミュニティの推進

- ① 自治会、商店会を中心に、地域住民、事業所、NPO、ボランティア団体等の地域における自主防犯活動や環境美化活動をはじめとした各種活動への参加を促進し、支援を強化します。
- ② 地域の自主防犯活動の中心となる地域リーダーの養成に努めます。

4 規範意識の高揚と防犯教育の推進

- ① 家庭や地域における青少年健全育成の推進を図ります。
- ② 児童生徒に対し、発達段階に応じた防犯教育や道徳教育の充実を図ります。
- ③ 親として、社会人としての大人の規範意識の向上や防犯意識の高揚を図るため、各種講座等を開催し、大人の意識啓発を図ります。

5 安全な都市環境の創出

- ① 町並みを美しくすることは防犯につながるという観点から、犯行に及ぼうとする者に犯行の機会を与えない安全な都市環境の創出に努めます。
- ② 犯罪が発生しにくい道路、公園等の公共空間の整備や防犯灯の整備に努めます。
- ③ 住宅や建物づくりにおける防犯意識を啓発し、個人住宅、共同住宅及び事業所などの防犯性の向上を促進します。
- ④ 防犯対策器具の有効利用と普及啓発に努めます。

事業No	185	事業課	防犯・交通安全課			重点
事業名	防犯のまちづくり推進				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	自治振興費
事業目標・概要	市民生活における身近な犯罪の防止を図ることを目的として、犯罪を誘発する機会を減じ、犯罪を起こさせない地域環境づくりを行う「防犯のまちづくり」を推進するため、行政、警察、事業所、市民、地域等が協働して全市的な取り組みを展開します。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	○行政における防犯推進体制の整備・充実 ○地域における防犯推進体制の整備・促進の強化 ○犯罪情報・防犯情報の収集と提供 ○地域における防犯活動の促進 ○空き家等適正管理 ○暴力団排除啓発		○行政における防犯推進体制の充実 ○地域における防犯推進体制の整備・促進の強化 ○犯罪情報・防犯情報の収集と提供 ○地域における防犯活動の促進 ○空き家等適正管理 ○暴力団排除啓発		○行政における防犯推進体制の充実 ○地域における防犯推進体制の整備・促進の強化 ○犯罪情報・防犯情報の収集と提供 ○地域における防犯活動の促進 ○空き家等適正管理 ○暴力団排除啓発	
	予算額	15,399千円	計画額	15,167千円	計画額	15,436千円

事業No	186	事業課	防犯・交通安全課			
事業名	防犯灯整備				種別	ソフト事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	自治振興費
事業目標・概要	市民生活における身近な犯罪の防止を図ることを目的として、犯罪を誘発する機会を減じ、犯罪を起こさせない地域環境づくりを行う「防犯のまちづくり」を推進するため、各自治会からの要望等に基づき、防犯灯の新設及び既設の整備等を行い、夜間の犯罪の予防に努めます。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	○防犯灯共架独立柱修繕 ○LED仕様防犯灯の整備 ○メンテナンス付リース契約 ○防犯灯の電気料補助		○防犯灯共架独立柱修繕 ○LED仕様防犯灯の整備 ○メンテナンス付リース契約 ○防犯灯の電気料補助		○防犯灯共架独立柱修繕 ○LED仕様防犯灯の整備 ○メンテナンス付リース契約 ○防犯灯の電気料補助	
	予算額	74,796千円	計画額	75,911千円	計画額	76,030千円

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち

第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 4	交通安全対策の推進

施策の指標

項目	基準値 (H21年度)	現状値 (H25年度)	目標値 (H27年度)
放置自転車台数(台)	455	313	200

(年度の値)

施策の推進

1 交通安全施策の推進

① 「川越市交通安全計画」を見直し、各種交通安全施策を推進します。

2 交通安全施設の整備

① 交通の安全と円滑化を図るための路面標示の実施、交通事情に対応した道路反射鏡の設置など、交通安全施設の整備を関係機関と連携して積極的に推進します。

3 交通安全意識の啓発・高揚

① 関係機関と連携し、幼児から高齢者まで幅広く交通安全教育を推進するとともに、交通安全教育指導者の育成を図ります。

② 市民の交通安全に対する意識の向上を図るため、関係機関及び関係団体と連携し、各季にキャンペーンを実施するなど、交通安全運動を推進します。

4 放置自転車等防止対策

① 自転車放置禁止区域となっていない川越駅西口については、禁止区域化を推進します。

② 自転車等の利用者への自転車放置防止、マナーアップの啓発及び放置自転車等の撤去を積極的に推進します。

③ 自転車等駐車施設の整備を推進するとともに、民営自転車駐車場の整備を支援します。

5 通学路安全対策の推進

① 児童生徒の安全を確保するため、地域の実情に応じ、通学路の安全対策を計画的に推進します。

事業No	187	事業課	防犯・交通安全課			重点
事業名	安全安心通学路対策				種別	投資的事業
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通安全対策費
事業目標・概要	児童、生徒、保護者を含む学校関係者が通学路の危険個所を認識するため、学校関係者による通学路の安全点検を実施し、その結果として通学路安全マップを作成して各学校へ配布します。また、通学路の危険個所を排除するため、各学校から通学路安全点検票の提出を受け、通学路の安全対策を実施します。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	○各学校から提出される通学路の通学路安全点検票をもとに安全対策を実施		○各学校から提出される通学路の通学路安全点検票をもとに安全対策を実施		○各学校から提出される通学路の通学路安全点検票をもとに安全対策を実施	
	予算額	15,000千円	計画額	15,000千円	計画額	15,000千円

事業No	188	事業課	防犯・交通安全課			種別	ソフト事業
事業名	放置自転車防止対策推進				種別	ソフト事業	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通安全対策費	
事業目標・概要	市民の生活環境の障害となる公共の場所における自転車の放置を防止し、その良好な生活環境を保持するため、自転車の放置の防止に関する施策を実施します。						
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）		
	○自転車放置防止対策推進 ○自転車放置禁止徹底 ○本川越駅周辺放置禁止区域の検討 ○未返還放置自転車の処分方法研究		○自転車放置防止対策推進 ○自転車放置禁止徹底 ○新河岸駅周辺自転車放置禁止区域の検討 ○未返還放置自転車の処分方法研究		○自転車放置防止対策推進 ○自転車放置禁止徹底 ○新河岸駅周辺自転車放置禁止区域の周知徹底 ○未返還放置自転車の処分方法研究		
	予算額	43,308千円	計画額	82,046千円	計画額	85,978千円	

事業No	189	事業課	防犯・交通安全課			種別	ソフト事業
事業名	自転車駐車場施設整備				種別	ソフト事業	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通安全対策費	
事業目標・概要	駅周辺に自転車駐車場の整備を推進するとともに、既存の自転車駐車場等の適正な維持管理に努めることにより、駅周辺の放置自転車を減らし、環境の美化を図ります。						
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）		
	○維持管理 ○防犯体制の強化		○維持管理 ○基本設計 ○防犯体制の強化		○維持管理 ○建設工事 ・自転車駐車場 ○防犯体制の強化		
	予算額	120,569千円	計画額	133,505千円	計画額	368,743千円	

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち
第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 5	消費者対策の推進

施策の指標

項目	基準値 (H21年度)	現状値 (H25年度)	目標値 (H27年度)
消費生活講座開催回数(回)	7	9	20

(年度又は年度末の値)

施策の推進

1 消費生活相談体制の充実

- ① 消費者に被害が生じた場合、権利を尊重し適切かつ迅速な救済が行えるよう、苦情処理に関する人材の確保及び資質の向上に努めます。
- ② 多様な消費者トラブルに対処するため、消費者庁をはじめとして、埼玉県、警察、川越市社会福祉協議会など関係機関との連携を深め、相談業務の充実を図り、消費者トラブルの未然防止に努めます。
- ③ 消費生活モニター制度の充実に努めます。

2 消費者の自立の支援

- ① 学校、地域、家庭、職場その他のさまざまな場を通じて、セミナー、講演会、街頭キャンペーン等を行い、消費者教育を推進します。
- ② 消費生活に関する先進事例や相談事例の情報を収集し提供するとともに、啓発用パンフレットの配布により消費者意識の啓発に努めます。
- ③ 消費者グループの育成に努め、その活動を支援します。

3 生活情報センターの整備・充実

- ① 消費生活に関する情報の提供を行う拠点として、生活情報センターの整備と充実に努めます。

事業No	190	事業課	広聴課	
事業名	消費生活対策		種別	ソフト事業
予算科目	款 総務費	項 総務管理費	目 消費生活対策費	
事業目標・概要	消費者被害に対処し適切で迅速な救済を行うため、消費生活相談体制の充実に努めます。また、消費者の自立支援のため、消費者教育を推進し、消費者意識の啓発に努めます。			
年度別事業内容	1年次(平成27年度)	2年次(平成28年度)	3年次(平成29年度)	
	○消費生活相談体制の充実 ○消費者の自立の支援	○消費生活相談体制の充実 ○消費者の自立の支援	○消費生活相談体制の充実 ○消費者の自立の支援	
予算額	12,864千円	計画額	7,351千円	
		計画額	6,724千円	

第6章 人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち
第2節 安全で安心な暮らしの確保

章	節	施策	施策の名称
6	- 2	- 6	葬祭事業の充実

施策の推進

1 新斎場の整備

- ① 新斎場を早期に建設します。

2 現斎場の運営・管理の充実

- ① 新斎場ができるまでの間、現斎場の適切な維持管理を行います。

3 市民聖苑やすらぎのさとの運営管理の充実

- ① 通夜、告別式及び法要を行う方のため、より充実した運営管理に努めます。

事業No	191	事業課	市民課			
事業名	市民聖苑やすらぎのさと管理				種別	投資的事業
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	市民聖苑やすらぎのさと管理費
事業目標・概要	施設や電気設備等の経年劣化に対応し、充実した運営を図るため、適切な修繕や各種機器の更新工事を行います。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	○運営管理 ○修繕工事 ・4箇所		○運営管理 ○修繕工事 ○新式場との連携体制の検討		○運営管理 ○修繕工事 ○新斎場との連携	
	予算額	233,927千円	計画額	153,890千円	計画額	153,890千円

事業No	192	事業課	新斎場建設推進室			重点
事業名	新斎場建設				種別	投資的事業
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	新斎場建設費
事業目標・概要	現斎場は、老朽化が進み市民ニーズにもそぐわなくなってきました。また、今後、高齢社会が進むことで火葬件数が増加し、現斎場の火葬能力では対応が困難になると予想されます。これらの課題に対応するため、新斎場を早期に建設します。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	○工事監理 ○建設工事 ・本体建築工事 ・その他工事		○工事監理 ○建設工事 ・本体建築工事 ・その他工事			
	予算額	3,363,820千円	計画額	2,121,380千円	計画額	—

事業No	193	事業課	新斎場建設推進室			
事業名	斎場整備推進				種別	投資的事業
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	新斎場建設費
事業目標・概要	老朽化した現斎場にかわる新斎場を建設するにあたり、施設が地域に受け入れられるよう、周辺環境整備を推進します。					
年度別事業内容	1年次（平成27年度）		2年次（平成28年度）		3年次（平成29年度）	
	○河川環境整備 ○周辺公園整備		○河川環境整備 ○周辺公園整備 ○近隣家屋調査		○河川環境整備 ○周辺公園整備	
	予算額	131,611千円	計画額	494,738千円	計画額	108,000千円